

白沢高原温泉 望郷の湯

Shirasawa Kogen Onsen Boukyounoyu
(群馬県沼田市)



若い頃、毎週のように家族 4 人でスキーを楽しんでいたが、給料が安かったので宿は利用せず、野宿（車中泊）をして節約していた。例えば、群馬の丸沼高原、尾瀬岩鞍、川場等でスキーをする場合、道の駅・白沢は格好の野宿場所になる。ミニバンなら野宿は容易だ。道の駅には 24 時間利用可能なトイレがあり、駐車場も無料なので、安心・安価である。加えて、温泉があれば、申し分がない。

今回紹介する望郷の湯は、上記 3 つのスキー場の起点となる沼田 IC のすぐ近くにあつて、この上なく便利な道の駅・白沢にある温泉だ。これまでに何度かお世話になっているが、銭湯愛好会として取材したのは今回が初めてである。

温泉は道の駅の左奥の高台にある。中に入ると下駄箱があり、下駄箱の鍵はフロントに預ける。フロントの前には売店があり、このあたりの名物であるかりんとうまんじゅう、川場ビール、こんにゃく関連食品等が置いてある。

フロントから右奥に入って行った先が脱衣室である。そこに行きつくまでには大きな池があり、真っ黒で巨大な鯉が泳いでいる。脱衣室までのアプローチは比較的長い。脱衣室の前には貴重品ロッカーが 96 個あるが、100 円硬貨を投入するタイプであり、硬貨は戻ってこない。

脱衣室には脱いだ物を入れる棚、籠が 54 個ある。他にロッカーが 10 個ほどあるが、こちらは 200 円

硬貨を投入するタイプであり、やはり硬貨は戻ってこない。脱衣室には洗面台 3 個、給水器、スキンウォーター、ヘアリキッド、ヘアトニック、ドライヤーがある。

浴室は少々圧迫感がある。湯船と洗い場の間のスペースが狭いのである。2m ないくらいの幅だと思う。洗い場は 7 か所あり、シャンプーとボディーソープは完備。湯船は定員 30 人くらいでややぬるめの温度だ。

サウナは定員 4~5 人であるが、コロナ対策のため定員 2 人で運用されている。サウナの独り占めや長居は禁物だ。水風呂は定員 2 人ほどで恐ろしく冷たい。このためか、入っている人は見かけなかった。

露天風呂は岩風呂。景色はないが、開放的である。底に敷き詰められた石は平らな面を上に行っているの、足裏が痛くなることはない。湯温は適温。ただし、露天風呂までのアプローチは滑りやすいので注意が必要だ。実際に転倒者が続出していた。走りまわる子供は特に危険である。そして露天風呂には洗い場が 6 か所もある。冬に利用する人はいないと思うが。

ちなみに望郷の湯はアルカリ性単純温泉（アルカリ性低張性高温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進に効くという。

この日は日帰りスキーであったので、野宿はしなかった。加えて、今の車はミニバンではなく SUV であり、野宿に適したサイズではない。それでも道の駅白沢は有用なリフレッシュ場所だ。ありがたい。

DATA

名称	白沢高原温泉 望郷の湯
所在地	群馬県沼田市白沢町平出 1297
電話	0278-53-3939
営業時間	10:00~21:00
定休日	第 2 火曜日（祝日の場合は翌日休）
入浴料	大人 580 円、小人（3 歳以上 12 歳未満）320 円、3 歳未満無料
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2021 年某月某日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	川場、オグナほたか、たんばら